

平成23年度当初予算 未来への挑戦重点事業の要求概要

平成22年12月
青森県企画政策部

平成23年度未来への挑戦重点事業の要求概要

(単位：事業、千円)

戦略キーワード別事業 計	117	2,040,609
戦略キーワード 雇用の創出・拡大	33	511,883
(1) あおもり「食」産業の取組加速化	14	287,435
(2) 低炭素社会を見据えた環境・エネルギー産業の振興	19	224,448
戦略キーワード はやぶさ時代の元気創出	37	830,723
(1) 東北新幹線全線開業を契機とした産業振興と観光力の強化	28	695,523
(2) 海外展開の促進	9	135,200
戦略キーワード あおもり型セーフティネット	13	237,301
(1) 健康力の向上	2	30,438
(2) 暮らしのセーフティネット	7	55,916
(3) 雇用のセーフティネット	4	150,947
戦略キーワード 未来を支える人財育成と地域力再生	34	460,702
(1) 人財育成と地域力の再生・創出	23	276,034
(2) 「子ども」総合支援の推進	11	184,668
地域別計画推進事業 計	31	118,405
〈東青地域県民局地域別計画〉	2	5,763
〈中南地域県民局地域別計画〉	4	18,008
〈三八地域県民局地域別計画〉	8	31,653
〈西北地域県民局地域別計画〉	5	13,000
〈上北地域県民局地域別計画〉	6	35,686
〈下北地域県民局地域別計画〉	6	14,295
庁内ベンチャー事業 計	2	31,020
未来デザイン県民会議 計	3	16,195
創意と工夫が光る元気なあおもりづくり支援事業	1	200,000
新規事業要求額 (a)	154	2,406,229
継続事業要求額 (b)	111	828,731
重点事業要求額合計 (a+b)	265	3,234,960

戦略キーワード1 雇用の創出・拡大

【事業費 511,883千円】

県民が輝いて生きられる社会の実現のためには、地域資源を最大限に活用した生業づくりによって県民一人ひとりの経済的基盤が確立され、雇用の場を創出・拡大していくことが不可欠です。

このため、現在進めている「あおり『食』産業」の更なる充実・強化と、新しいビジネスチャンスを生産活動や「食」産業の振興などに取り組む。

(1) あおり「食」産業の取組加速化

<きれいな水を生かした産業振興> 86,562千円

「きれいな水」を育む基盤整備を進めるとともに、「きれいな水」を生かした環境保全型の生産活動や「食」産業の振興などに取り組む。

- ① **きれいな水が育む「あおり食産業」推進事業（農水）** 73,095 千円
 「きれいな水」食料特区における流域プランを策定するとともに、ストーリー性のある商品づくりや、消費者の購買活動と企業の社会貢献活動を促す仕組みづくりを行う。
- ② **地域の自主自立による農業生産基盤保全管理促進事業（農水）** 13,467 千円
 自主自立の保全管理の実現をめざし、地域による農業生産基盤の維持補修の実践や、土地改良区による事前積立の制度整備に向けた検討を行う。

<食品製造業の強化> 66,963千円

地域資源を生かした農商工連携や農林水産業の6次産業化に向けた取組を強力に推進するとともに、食品製造業における域内循環の強化や、市町村・関係団体との連携による地域ぐるみの支援体制の整備などに取り組む。

- ① **あおり食産業づくり加速化事業（農水）** 30,626 千円
 「あおり『食』産業」の更なる充実・強化に向け、外貨獲得につながるビジネスの拡大、食産業を担う事業者の経営力向上、市町村・地域の食産業づくり推進体制の強化などの取組を加速度的に展開する。
- ② **目指せ6次産業化！「もち米」産地育成事業（農水）** 7,840 千円
 あかりもちのデビューを機に、農業生産法人等の活動を支援し、もち米の産地育成と6次産業化を推進する。
- ③ **まるごとアップル加工ビジネス推進事業（農水）** 6,457 千円
 ストレートジュースやシードルの加工・販売を強化するとともに、セラミドのビジネス利用を推進する。
- ④ **高鮮度サバ活用新商品開発事業（農水）** 3,100 千円
 サバの高鮮度凍結の手法を用いた保管・解凍条件や用途・加工方法の検討を行い、付加価値の高い商品化を支援する。
- ⑤ **あおり「食」産業型組合応援プロジェクト事業（商工）** 11,268 千円
 農商工連携の推進のため、特に将来性のある「食」産業型組合の設立支援や設立後のフォロー活動に取り組む。

⑥ 地域ぐるみ型農商工連携支援事業（商工） 7,672 千円

地域ぐるみの農商工連携を促進するため、事業者と支援機関が一体となった農商工連携によるモデル事業に対して助成する。

＜総合販売戦略の促進＞ 74,101千円

県産品の販売活動における商品戦略を強化するとともに、新規成長市場の開拓や地産地消の推進などに取り組む。

① 青森県産品戦略的販売促進事業（農水） 66,798 千円

商品のポジショニング分析や多面的なPRによるブランド化の推進、ネット販売など新規成長市場の開拓のほか、地産地消促進ポイント制度の創設などに取り組む。

② 「こだわりの米」生産・販売強化事業（農水） 7,303 千円

良食味・高品質米の生産技術をベースに、地域特性を生かした「こだわり米」の商品化と産地育成に取り組む。

＜生産力・産地力の強化＞ 59,809千円

地域の特性や優位性を生かした農林水産物の生産・流通対策に取り組むとともに、食の安全・安心を支える産地体制を強化する。

① にんにく生産基盤強化対策事業（農水） 22,838 千円

土壌病害の産地診断体制を整備し、被害軽減対策を講じるとともに、種苗の低コスト供給体制を構築する。

② あおもり和牛維新「全国和牛オリンピック」必勝体制構築事業（農水） 7,670 千円

平成24年度全国和牛能力共進会での優勝をめざし、出品体制の構築や県産種雄牛のPR活動を行う。

③ 高水温被害漁業者経営緊急対策事業（農水） 21,498 千円

系統団体が設置する漁業所得補償対策活用推進員の活動を支援し、国の漁業共済や積立ふらすへの加入を促進することにより、災害に強い経営体の育成を図る。

④ 水産物荷さばき施設等衛生高度化推進事業（農水） 7,803 千円

衛生管理のガイドライン等を作成するとともに、荷さばき施設のモデル地区を設定し、施設の衛生高度化を促進する。

(2) 低炭素社会を見据えた環境・エネルギー産業の振興

<エネルギーポテンシャルを活用した産業振興> 106,522千円

再生可能エネルギーなど本県の強みを生かしながら環境・エネルギー産業の振興・育成を推進し、新たなビジネスチャンスを創出する。

- | | |
|--|-----------|
| ① あおもりEV・PHV活用産業振興事業（エネ） | 12,819 千円 |
| EV・PHVを活用した産業振興に向け、観光、サービス、エネルギー関係、金融などの関係者で構成する研究会を設置し、EV・PHVを活用した新たなビジネスモデルの調査・検討を行い、事業化を促進する。 | |
| ② 地中熱利用普及拡大事業（エネ） | 28,617 千円 |
| 本県において豊富に賦存するとされる地熱エネルギーを活用し、地元産業の創出・振興を図るため、性能・コスト面で青森に適した地中熱利用システムを構築するとともに、県民等に対する普及拡大に取り組む。 | |
| ③ 青森県太陽光発電施設優良施工・普及拡大支援事業（エネ） | 16,233 千円 |
| 太陽光発電施設の普及促進に向け、優良施工技術・販売業者を育成するための研修プログラムの開発、県内における事例集の取りまとめや太陽光発電相談窓口の運営・情報発信を行う。 | |
| ④ 中小規模施設向け電力管理システムに関する研究開発事業（エネ） | 4,714 千円 |
| 中小規模施設向けの電力需要量を監視し、ネットワークを介して電力を効率的に制御する機器を民間企業と共同開発し、環境・エネルギー分野における新事業の創出を図る。 | |
| ⑤ むつ小川原開発地域低炭素社会優位性創出事業（エネ） | 6,896 千円 |
| むつ小川原開発地域が有する環境エネルギーのポテンシャルを生かし、新たに導入が予定されている国の低炭素社会政策と有効にリンクさせる対応策を検討することによって、同地域の優位性を創出し、産業の立地促進を図る。 | |
| ⑥ 低炭素型ものづくり産業推進事業（商工） | 6,000 千円 |
| 低炭素社会づくりへの技術・事業化による新市場・新産業を創出するため、2次電池やLEDなど低炭素型ものづくり産業振興のための戦略づくりや普及啓発等を行う。 | |
| ⑦ 攻めの木材加工施設誘致事業（農水） | 7,009 千円 |
| 県内事業者との合意のもと、需要が高まっている集成材等大型工場の県内立地に向けた活動を展開する。 | |
| ⑧ 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウン普及促進事業（県土） | 10,000 千円 |
| 青い森セントラルパーク低炭素型モデルタウンにおける取組の県内外に向けた発信と県内全域への取組波及のため、低炭素型モデルタウン構想のPRや事業展開方策の検討を行う。 | |
| ⑨ 河川におけるマイクロ水力発電開発事業（県土） | 14,234 千円 |
| 地域の自然エネルギーの地産地消を進めるため、流水の多くが未利用である県管理河川の水資源を有効活用したマイクロ水力発電の普及拡大を図る。 | |

<低炭素・循環型社会づくりの推進> 117,926千円

「もったいない・青森県民運動」を強化・拡充した県民・企業・行政が一体となった低炭素・循環型社会づくりや、バイオマスの利用拡大に向けたシステムづくりなどに取り組む。

- ① 県民総参加型エコプロジェクト推進事業（環境） 11,527千円
「もったいない・あおもり県民運動」の推進体制・組織を拡充し、地球温暖化に対し各主体が連携・協働し、各種地球温暖化防止キャンペーンやフォーラムなどの県民運動を展開するとともに、各主体共通の問題となる自動車利用の対策としてエコドライブを推進する。
- ② 中小企業等低炭素化促進事業（環境） 1,740千円
二酸化炭素排出量が著しく増加している中小製造業及び医療・福祉施設等における省エネ対策を効果的に促進するため、アドバイザー派遣による省エネに向けた技術的な支援や省エネ講習会を実施する。
- ③ あおもり型グリーンIT推進事業（企画） 15,938千円
ITを活用することで低炭素社会を実現する「グリーンIT」の考え方が全県的なムーブメントとなることを目指し、基礎となる行動指針の策定や実践モデル地区での検証を行う。
- ④ もったいない・あおもり推進事業（環境） 6,269千円
「もったいない・あおもり県民運動」を通じた循環型社会づくりの一層の推進のため、運動の普及啓発、市町村に対する支援や事業者ネットワークによるリデュース促進を図る。
- ⑤ すまいの循環・リユース推進事業（県土） 5,547千円
増加傾向にある空家の解消と活用に向け、住宅取得の主な世帯である「子育て世帯」のニーズを把握するとともに、事業者の利活用方策等の構築や事業化を支援し、中古住宅市場の充実と活性化を図る。
- ⑥ 地域の人財による環境教育推進事業（環境） 7,322千円
県民の環境配慮に対する意識を高めるため、環境出前講座の実施やその講座の担い手となる「環境教育専門員」の育成、大人向け環境出前講座の環境教育プログラム・ツールの作成を行う。
- ⑦ あおもり型環境金融推進事業（環境） 1,966千円
県民や事業者の省エネ対策に係る初期投資負担の軽減に向け、金融機関等と協働で環境金融の仕組みづくりを推進するとともに、県からの一元的情報発信を行う。
- ⑧ 県境発・環境再生啓発事業（環境） 5,030千円
県境不法投棄事案や環境保全に対する理解を促進するため、田子町をはじめとした市町村の小中学生、教員及び住民を対象とした出前講座や現場・施設見学会を開催し、児童・生徒による試験植樹等を実施する。
- ⑨ あおもり型わら焼きゼロシステム確立事業（農水） 58,500千円
県稲わら条例の制定を受け、稲わらの有効利用の促進と焼却防止を強化することにより、各地域が自主自立したわら焼きがゼロとなる「稲わらの有効利用システム」を構築する。

⑩ 低炭素社会につなぐ木質バイオマス利用拡大事業（農水）

4,087 千円

木質バイオマスの利用拡大に向けて、チップボイラー等の導入促進や
間伐材を原料とする燃料のコスト低減に努める。

戦略キーワード2 はやぶさ時代の元氣創出

【事業費830,723千円】

東北新幹線全線開業は、国内各地、世界各地とのアクセス時間の短縮をもたらし、本県の社会経済へ大きな影響を与えます。新幹線で青森県を飛躍させるためには、全線開業という絶好のチャンスを逃さずつかみ取り、観光産業はもちろんのこと、あらゆる産業の振興と地域の活性化につなげなくてはなりません。

このため、開業を起爆剤として、創業・起業をはじめ、新産業創出、企業誘致による産業振興、ブランド力の強化やICTの活用促進など、あらゆる観点から、新たな時代の元氣創出に向け集中的に取り組みます。

特にチャンスの広がる観光産業においては、持続的な利益獲得につなげるため、観光客入込数の拡大のみならず、経営力強化、競争力向上の促進にも努めます。

さらに、グローバル化の観点から、企業の海外展開や輸出の拡大促進、外国人観光客の誘致などにも積極的に取り組みます。

(1) 東北新幹線全線開業を契機とした産業振興と観光力の強化

<地域産業の育成・集積> 134,134千円

青森の持つ強みである観光、医療・健康・福祉関連産業などの育成を図るとともに、企業誘致や若者の創業・起業支援など、産業や事業者の育成・集積に取り組む。

- ① **あおもり観光産業収益力向上事業（商工）** 12,555千円
観光産業において持続的な収益の確保ができるよう、宿泊業を対象に顧客ニーズ把握や経営診断を実施し、結果を基に製造業的アプローチであるカイゼン活動や魅力アッププログラムを実践する。
- ② **ライフイノベーション新成長産業創出事業（商工）** 64,807千円
次世代の医療・健康・福祉関連産業の創造・集積のため、新たな戦略を構築するとともに、医療福祉機器開発やIT活用等ビジネスモデル創出に向けた支援を行う。
- ③ **戦略的企業誘致展開事業（商工）** 12,248千円
「あおもり型産業」の誘致活動を推進するため、ターゲット業種・地域を絞り、企業訪問活動や業界団体への情報発信等に取り組む。
- ④ **未来への挑戦・若者発ベンチャー創出事業（商工）** 11,863千円
若者のやる気とアイデアを生かした若者発ベンチャーの起業家創出を図るため、若者発ベンチャー大賞を設けて県内での起業に向けた意識を喚起するとともに、受賞者の創業・起業に向けた支援を行う。
- ⑤ **地域資源活用型地域活性化支援事業（商工）** 20,758千円
地域資源を活用した地域経済の活性化を図るため、専門家等による支援体制の強化や市町村等地域支援機関のスキルアップや基礎調査に係る費用の助成をする。
- ⑥ **知的財産事業展開力創出事業（商工）** 11,903千円
知的財産の活用による商品の高付加価値化を図るため、県知的財産支援センターを拠点として、農林水産分野を含めた知的財産の活用、ニーズ・シーズのマッチング等を図る。

< 域内連携の強化 > 39,227千円

商店街や地域における連携強化や企業と大学の連携体制の構築など、地域経済を活性化するための域内連携の強化を推進する。

- ① コミュニティビジネス地域連携支援体制構築事業（商工） 7,591 千円
コミュニティビジネス（CB）の普及を図るため、新たな地域課題に対応したCB事業を市町村と連携のもと構築するとともに、CBの普及啓発を行う。
- ② 地域あきんど育成事業（商工） 9,680 千円
商店街の後継者育成や個店の魅力向上のため、学生や創業希望者を対象とした経営体験や、個店の魅力創出のための研修会や優良店の認定制度を実施する。
- ③ 青い森鉄道線全線いっせい駅前ストリート活性化事業（企画） 2,091 千円
青い森鉄道利用者にとって身近な存在である駅前ストリートの活性化を、駅前商店会や県民局等と連携を図りながら進めることにより、沿線全体の元気づくりと一体感の醸成を図る。
- ④ あおもり産学官金連携加速化事業（商工） 19,865 千円
産学官金連携による新産業の創出のため、企業・大学等を結びつけるコーディネーターを養成するとともに、成功事例創出のため事業構築から資金導入までの支援を行う。

< ICTの活用と産業育成 > 69,144千円

クラウド時代に対応したICTの活用を企業や一般県民に働きかけ、ICT活用による産業振興を図る。

- ① 「クラウドあおもり戦略」推進事業（企画） 21,703 千円
「クラウドあおもり戦略（仮称）」を推進するため、市町村における「自治体クラウド」及び市内におけるクラウドコンピューティングの活用を促進する。
- ② あおもりICTクラウドフェスタ開催事業（企画） 30,868 千円
「クラウドあおもり戦略（仮称）」について広く周知するため、クラウドフォーラム、クラウドコンテスト、クラウドフェアなどからなる大型イベントを開催し、併せて県民の情報リテラシー等の向上を図る。
- ③ クラウド時代の情報産業創出促進事業（商工） 16,573 千円
クラウドコンピューティング等新技術を活用した産業の高付加価値化を図るため、企業における利活用を促進するとともに、データセンターの誘致PR活動や未来のICT人財の育成に取り組む。

<情報発信・誘客宣伝活動の強化> 266,999千円

東北新幹線全線開業を契機とした大型観光キャンペーンや経済発展著しい東アジア圏向けのPRなど、本県への観光客誘致のための宣伝活動を展開する。

- ① **大型観光キャンペーン推進事業（商工）** 180,000 千円
東北新幹線全線開業効果の持続拡大を図るため、首都圏において各種メディアを活用し、本県観光に関する多彩な情報を発信するとともに、首都圏及び青森県内において開業1周年記念イベントを開催する。
- ② **戦略的コンベンション誘致拡大事業（商工）** 31,078 千円
コンベンション開催による経済活性化を図るため、コンベンション誘致のための説明会の実施、誘致のためのアドバイザー、誘致専門員の配置や特に高い波及効果が見込まれるコンベンションへの助成を行う。
- ③ **青森・道南地域広域観光推進事業（商工）** 1,548 千円
東北新幹線全線開業及び北海道新幹線新函館開業を踏まえ、本県と道南地域の連携を強化し、誘客を促進するため、両地域を結ぶ通年型の広域ルートの開発と旅行商品の造成促進のためのモニターツアーを行う。
- ④ **東アジア誘客促進事業（商工）** 54,373 千円
本県における外国人観光客の主体である韓国、台湾、香港及び今後期待される中国を重点地域として、本県への誘客を促進するため、旅行商品の造成促進や、WEBを活用した情報発信、旅行博・商談会への参加、PRツールの作成等の対策を実施する。

<新たな魅力の創出> 74,454千円

本県の魅力ある観光資源を生かしたコンテンツの創出やイベントの開催など、観光コンテンツの量的・質的拡大を図る。

- | | |
|---|-----------|
| ① 「日本の祭りinあおもり」（仮）開催事業（商工） | 26,000 千円 |
| <p>東北新幹線全線開業効果を持続的に最大限獲得して地域活性化に結び付けるため、国内最大規模の伝統芸能関連イベントである「地域伝統芸能フェスティバル及び地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会」を開催する。</p> | |
| ② 「行くたびあたらしい青森」推進事業（商工） | 14,244 千円 |
| <p>宿泊者の増加や滞在時間の拡大を図るため、観光コンテンツの活用指導や旅行商品化の促進など新たな魅力の創出に取り組むとともに、旅行エージェントへのセールスや広告宣伝等を行う。</p> | |
| ③ 食と温泉魅力全開誘客推進事業（商工） | 18,000 千円 |
| <p>本県の豊富な「食と温泉」を切り口に、その認知度を高めて誘客促進を図るため、「食と温泉」のパンフレット・ポスターの作成や、旅行雑誌・宿泊ポータルサイトを活用した情報発信、若者層を狙ったモニターツアーの企画・実施を行う。</p> | |
| ④ 「青森県グリーン・ツーリズム新戦略」推進事業（農水） | 8,210 千円 |
| <p>東北新幹線全線開業により増加が見込まれる一般旅行者を対象とした滞在プランの開発や情報発信のほか、ビジネス感覚のある受入農林漁家の育成などに取り組む。</p> | |
| ⑤ 県産金あゆによる誘客促進事業（農水） | 8,000 千円 |
| <p>「金あゆ」による地域活性化をめざし、観光客の受入体制の強化や釣り客への情報発信に取り組むとともに、種苗放流を支援し、釣れる川づくりに努める。</p> | |

<文化観光拠点の形成> 66,448千円

新幹線全線開業を契機として、本県の優れた文化・芸術を広く情報発信し、交流人口の拡大を図る。

- ① 三内丸山遺跡・芸術ゾーン文化観光拠点化推進事業（商工） 11,461千円
県立美術館と縄文時遊館の一体的活用による誘客促進のため、活用推進に向けた県民会議の開催、遺跡ゾーンと芸術ゾーンを結ぶ小道を活用した誘客策の実施、共通マップ・パンフレットの作成やHPの整備、美術館屋外への縄文アート制作を実施する。
- ② アレコホールコンサート国際強化戦略事業（商工） 8,841千円
県立美術館の国際的な地位を高めるため、アレコホールを活用した「チャイコフスキーピアノトリオオーディション」、オーディション通過者による県内アマチュア演奏家への指導及びコンサートを実施する。
- ③ 「青森芸術祭 縄文／創造の原点から」開催事業（商工） 14,453千円
県立美術館のブランド力を高めるとともに、縄文時遊館との連携を一層強化して本県独自の文化、観光の中核としての存在をアピールするため、「青森芸術祭」開催に向けたイベント等を実施する。
- ④ JOMON世界遺産プロジェクト推進事業（教育） 31,693千円
世界遺産登録に向けて推薦書案を作成するとともに、地下に埋蔵した縄文遺跡の価値をわかりやすく表現するためのコンテンツの検討等を行うほか、国際的合意形成を図るための国際会議等を開催する。

<交通体系の充実・拡大> 45,117千円

航空路線の需要拡大や路線の増便など、産業基盤を支える交通体系の充実にに向けた取組を推進する。

- ① 青森空港経営改善推進事業（県土） 12,517千円
持続可能な青森空港の運営を実現するとともに、戦略的な空港の利活用方策を検討し、来県者の利便性の向上及び航空路線網の維持・拡大に向けた需要の確保を図る。
- ② 国内航空路線維持拡大特別対策事業（企画） 32,600千円
路線の復便や増便、さらには現在就航していない航空会社に参入を働きかけるとともに、航空需要の喚起や航空利便性の向上を図り、国内航空路線の維持拡大を進める。

(2) 海外展開の促進

<海外からの外貨獲得> 98,169千円

経済成長著しい東アジア圏を中心に、海外へビジネス展開を図る企業への支援や県産品の輸出拡大など、外貨獲得に取り組む。

- | | |
|---|-----------|
| ① アジア総合ビジネス重点支援事業（商工） | 51,623 千円 |
| 経済発展著しいアジア地域における県内企業の海外ビジネスを促進するため、中国からのキーマン招聘や現地での商談会等を行うとともに、ASEAN圏に新規販路を開拓するための市場調査等を行う。 | |
| ② ロシアビジネス販路開拓等総合支援事業（商工） | 6,116 千円 |
| ロシア市場に新たなビジネスチャンスを求める県内企業のビジネス展開を実現・拡大させるため、現地での商談機会の提供やバイヤー等の招聘により、ビジネス実現に向けた支援を行う。 | |
| ③ 海外市場販路開拓支援事業（商工） | 6,300 千円 |
| 県内企業の海外進出や海外への販路拡大を図るため、海外での見本市・商談会への出展や商品開発等を支援する。 | |
| ④ アジア輸出拡大戦略事業（農水） | 22,630 千円 |
| 輸出額の倍増をめざし、経済発展の著しいアジアへ施策を集中しながら、台湾向けりんごに続くビジネスモデルを構築する。 | |
| ⑤ 青森県産ほたてがい・まぼや輸出拡大促進事業（農水） | 11,500 千円 |
| 国際規格に対応したほたてがいの貝毒モニタリング手法の開発に取り組むとともに、まぼやの韓国への輸出拡大に向けて生産体制を強化する。 | |

<交流人口の拡大> 37,031千円

チャーター便誘致、民間レベルでの交流促進や留学生を活用した情報発信など、海外との交流人口の拡大を図る。

- | | |
|---|-----------|
| ① 国際チャーター便誘致推進事業（企画） | 10,646 千円 |
| 青森空港の更なる利便性向上及び空港利用客の増大のため、中国、台湾、香港等の国外の航空各社に対しチャーター便就航に向けたプロモーションを行う。 | |
| ② 青森・ソウル線交流人口拡大フォローアップ事業（企画） | 7,994 千円 |
| 青森・ソウル線の安定した需要の確保のため、韓国済州特別自治道と連携して本県との交流を一層推進するとともに、県内市町村が行う草の根交流活動をサポートする。 | |
| ③ 「トコトン青森体験ウィーク」開催事業（企画） | 9,536 千円 |
| 青森・ソウル線の日韓双方の需要の確保のため、韓国において青森の魅力を発信する「トコトン青森体験ウィーク」を開催し、日韓交流の活性化を促進する。 | |
| ④ 留学生人材誘致・活用推進事業（商工） | 8,855 千円 |
| 海外との経済交流や人的交流を促進するため、大学、企業等と連携し、県内在住留学生を活用した商品開発や国外に向けた情報発信等を行うとともに、本県への留学生誘致活動を実施する。 | |

戦略キーワード3 あおもり型セーフティネット

【事業費 237,301千円】

県民の暮らしやすさが守られ、安んじて生きられる社会を創っていくことは、県として最大の責務であり、特に、保健・医療・福祉包括ケアやがん対策をはじめとした心身の健康づくり、医療体制の充実など、県民の命を守る対策を講じることは重要です。

このため、現在進めている「平均寿命の延伸」に向けた取組を継続するとともに、特に県民の健康力を向上させる効果的・効率的な取組を進めます。

また、厳しい雇用情勢に鑑み、雇用のセーフティネットの確保にも万全の体制で臨みます。

(1) 健康力の向上

＜地域医療サービスの充実＞ 30,438千円

医師確保対策や救急医療体制の整備など、県民が地域において適切な医療が受けられる仕組みづくりに取り組む。

- ① 地域医療志向医師の早期発掘、確保・定着促進事業(健福) 15,162千円
医学部を志望する中高生を対象とした職業観・使命感の育成、医学生・研修医を対象とした本県定着のための早期・継続的なアプローチ、医師の働きやすい環境づくり支援等による医師の確保対策を行う。
- ② 住民を起点とする救急医療対策事業(健福) 15,276千円
地域全体で救急医療体制を考える仕組みづくりを進めるとともに、脳卒中等急性期疾患の早期受診など適切な受診行動について普及啓発を行う。

(2) 暮らしのセーフティネット

＜誰もが安んじて暮らせる環境づくり＞ 55,916千円

人口減少社会の到来、高齢化・少子化の進行に対応した、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができる環境づくりに取り組む。

- ① 認知症地域支援体制づくり推進事業(健福) 5,566千円
認知症サポーターの養成等による認知症に関する知識の普及、早期発見・早期対応のための体制づくり、若年性認知症に関する対策の強化に取り組む。
- ② 県営住宅あんしん見守り事業(県土) 4,039千円
高齢化が進んでいる県営住宅において、見守りを必要とする単身高齢者の状況の把握、地域関係機関との協力体制の構築、訪問等による直接的な見守りにより、入居者の安心感向上や孤独死の発生抑制を図る。
- ③ シルバーピカピカ交通安全お届け支援事業(警察) 1,000千円
高齢者の交通事故防止を図るため、高齢者宅を訪問し、反射板の普及、利用促進を行う活動に対して助成する。
- ④ まるごとまちごとハザードマップ推進事業(県土) 10,075千円
居住地域を立体的なハザードマップと見立て、浸水深を表す標識の設置やワークショップ開催等により、子どもから高齢者までの誰もが直感的に理解できる洪水、津波危険度情報の発信を行う。

- | | |
|--|-----------|
| ⑤ 次世代交通セーフティネット推進事業(警察) | 12,562 千円 |
| 次世代の交通セーフティネットを構築するため、交通マナー・ルールの浸透強化を図るとともに、交通安全対策の次世代を支える人財を育成する。 | |
| ⑥ 納税者サービス拡充事業 (総務) | 9,809 千円 |
| 自動車税についてパソコン・携帯電話から手続きできるクレジット収納を導入するほか、コンビニ収納の税目を拡大し、納税者サービスの向上を図る。 | |
| ⑦ 未来を支える交通ネットワーク構築事業 (企画) | 12,865 千円 |
| 東北新幹線全線開業後の総合交通ネットワークの整備指針を示し、将来にわたって持続可能な地域交通ネットワークや広域交通ネットワークの構築を図る。 | |

(3) 雇用のセーフティネット

<就労支援> 150,947千円

若年者の就職・定着や障害者雇用の促進、建設業の新分野進出の支援に取り組む。

- | | |
|---|-----------|
| ① 高校生緊急就職サポートプロジェクト事業 (教育) | 94,841 千円 |
| 高校生の就職を促進するため、資格取得等の支援を行うとともに、高校生と企業間の需給ミスマッチを解消するため、企業の見学や就職関連情報の発信等を行う。 | |
| ② 若年者就職・定着促進支援事業 (商工) | 23,001 千円 |
| 高い離職率や、定着率の向上等の課題に対応するため、企業に対する定着促進や高校生に対する就労意識形成を図るとともに、インターンシップ先を開拓することなどによるミスマッチ解消に向けた取組を実施する。 | |
| ③ 障害者雇用応援事業 (商工) | 11,146 千円 |
| 障害者法定雇用率の向上のため、意欲のある企業を募集し、雇用に向けた助言・指導を行うとともに、法定雇用率を超えて雇用した企業へのインセンティブとして奨励金を支給する。 | |
| ④ 建設産業異業種連携強化事業 (県土) | 21,959 千円 |
| 異業種との連携強化により、発展性が期待できる建設企業の新分野ビジネスモデルの成長促進及び民間資金を活用した地元企業による建設市場の創出を図る。 | |

戦略キーワード4 未来を支える人財育成と地域力再生

【事業費 460,702千円】

複雑化する社会経済における様々な課題解決の方法として、縦割りの制度をつなぐ地域単位での思考、活動が求められています。さらに人口減少社会、少子高齢社会の中で、安心して暮らしていくためには、「環境公共」にもうたわれているように、自ら行えることは自ら実施していく、人と人との絆で結ばれた地域力を再生していくこと、そしてそれを担う人財の育成が重要となります。

このため、人財育成の要となる「子ども」に焦点を当てた「子ども総合支援」の取組を継続するとともに、地域を支える主体となる人財の育成、地域力の再生・創出などの観点から、地域の実情や特色に応じた力を十分に発揮させ、未来の青森県を支える確かな仕組みづくりに取り組みます。

(1) 人財育成と地域力の再生・創出

<未来を担う人財の育成> 81,319千円

高校生を対象とした新たなキャリア教育の推進や文化・スポーツにおける意識高揚など、次代を担う人財の育成に取り組む。

- | | |
|---|-----------|
| ① 次世代型キャリア教育実証事業（企画） | 5,786 千円 |
| 高校生を対象に、ビジネススキルなどを学ぶ短期・集中的な合宿や、郷土出身の先輩を講師とした講座を開催する。 | |
| ② 人づくりのメッカ創出事業（企画） | 10,300 千円 |
| 業界の垣根を越えた人財育成の推進、人財育成に向けた気運隆盛を図るとともに、人財育成に前向きに挑戦する本県の姿勢を県内外に発信し、「人づくりのメッカ青森県」の創出をめざす。 | |
| ③ 高校生による自主的な安全活動推進事業（教育） | 7,207 千円 |
| 高校生の安全力の一層の向上を図るため、安全に関する取組について高校生が自主的に企画・立案し、その実践活動の発表会等を開催する。 | |
| ④ 青森発ファッション文化発信事業（環境） | 15,000 千円 |
| 全国的に認知され、回数を重ねるごとにその効果が高まっている「ファッション甲子園」を開催するとともに、民間主導の体制づくりに向けた事業内容等の検討・検証を行う。 | |
| ⑤ 豊かなスポーツライフ推進事業（教育） | 23,441 千円 |
| 運動の習慣化や体力の向上に向けての意識の啓発を図るとともに、4道県のスポーツ科学関係者間の連携ネットワーク構築を推進する。 | |
| ⑥ 青森県博物館ロード～青森の文化遺産・お宝紹介事業（教育） | 8,961 千円 |
| 県内の博物館等が有する「お宝」資料を県内外に情報発信するとともに、教材として活用する。 | |
| ⑦ 伝統的生活文化体験育成事業（環境） | 2,000 千円 |
| 子どもたちに芸術文化を普及指導する体制を構築し、担い手育成に結びつけるため、伝統・文化活動を振興する団体の取組を支援する。 | |
| ⑧ 庁内寺子屋プロジェクト推進事業（企画） | 8,624 千円 |
| 少数精鋭体制のもとで基本計画の着実な推進を図るため、政策課題の解決能力や挑戦意欲の向上をめざし、継続的な県職員の人財育成の仕組みづくり等を行う。 | |

<産業を支える人づくり> 116,622千円

6次産業化を見据えた農漁業人財をはじめ、製造業や観光産業など県内の産業を支える人財育成に取り組む。

- | | |
|--|-----------|
| ① 農業法人経営体質強化支援事業（農水） | 2,335 千円 |
| 農業生産法人による加工部門の導入を推進するとともに、6次産業化に向けた準備段階、実践段階の取組を経営面から支援する。 | |
| ② 農業ビジネス若手起業家養成事業（農水） | 3,967 千円 |
| 営農大学校と八戸大学が連携し、教育としての農産物流通の実践を通じて若手起業家を養成する。 | |
| ③ 新ステージの漁村を担う人財啓発事業（農水） | 3,689 千円 |
| 元気のある新たな漁村づくりのため、「現場力」「経営改善」等をキーワードに、将来を担う漁業者等の資質向上を図る。 | |
| ④ あおもりハイテク施設園芸インターンシップ事業（農水） | 97,000 千円 |
| 高度な環境制御型施設園芸の技術を持った人財を確保するため、Uターン者や新規学卒者等を対象とした人財育成に取り組む。 | |
| ⑤ 企画開発型人財育成事業（商工） | 4,396 千円 |
| 県内企業の技術開発力の向上とともに、商品化・事業化を推し進めるため、各企業の技術課題を把握し、自ら提案、克服できる人財育成を行う。 | |
| ⑥ あおもり観光人財育成事業（商工） | 5,235 千円 |
| 観光地域づくりに欠かせない「企画・調整者」を育成するため、県内関係者で構成する人材育成推進会議の運営、観光庁策定の「観光地域づくり人材育成ガイドライン」に基づく観光人財育成研修を行う。 | |

<地域力の再生> 78,093千円

人口減少社会に対応した地域コミュニティの活性化や生活支援体制の整備など、人と人との絆で結ばれた地域力の再生・創出に取り組む。

- | | |
|---|-----------|
| ① 地域力の再生・創出プロデュース事業（企画） | 3,088 千円 |
| 都市部と農村部が有する機能や資源を、相互に連携・補完することにより地域全体の活性化につなげるため、都市部と農村部の日常的な交流を促進するモデル構築を図るほか、地域力の再生・創出のための人財育成等を行う。 | |
| ② 地域力の向上モデル事業（企画） | 6,470 千円 |
| 人口減少社会に対応するため、県・市町村・民間団体等が連携して、地域を支える人財育成、地域の産業振興、コミュニティ活動の再生等に取り組む。 | |
| ③ 人財誘致・交流創造による地域力再生事業（企画） | 24,579 千円 |
| 地域力の再生を図るため、戦略的な人財誘致を行うとともに、移住実践者間のネットワークを構築して地域の人たちとの連携を進めるほか、真に必要なとされる生の情報を発信して移住希望者に対する支援を行う。 | |
| ④ 人口減少社会に対応した生活支援体制構築事業（健福） | 2,108 千円 |
| 新聞、郵便及び電気等の民間事業者の協力により、高齢者等の見守り活動を強化するとともに、生活支援体制の在り方について検討を進め、地域福祉力の向上を図るためのモデルを構築する。 | |
| ⑤ 商店街等における買い物利便性向上モデル事業（商工） | 11,400 千円 |
| 商店街振興と買い物弱者問題の解決に資するため、商店街等が行う買い物の利便性向上に向けたモデルの創出と県内への普及啓発を行う。 | |
| ⑥ 耕作放棄地まとめて解消促進事業（農水） | 2,900 千円 |
| 耕作放棄地の解消に向けて、市町村域を越えて所有者と利用希望者のマッチングを推進する。 | |
| ⑦ 災害に強いまちづくり・ひとづくり事業（総務） | 6,612 千円 |
| 地域防災を担うリーダーとなる「地域防災マエストロ」の育成や、防災教育用教材の作成を行うほか、地域の防災関係団体の連携を強化するための連絡協議会を設立する。 | |
| ⑧ 「犯罪が起きにくい青森県」推進事業（警察） | 13,032 千円 |
| 規範意識の高揚、地域コミュニティの再生に資するネットワークづくりや将来の地域安全指導者の育成により、犯罪が起きにくい青森県の実現を図る。 | |
| ⑨ 次世代交流型安全・安心地域力アップ事業（環境） | 7,904 千円 |
| 地域の安全・安心のセーフティネットづくりを進めるため、三世代交流型の教室の開催、「若い親世代」の次世代リーダーとしての育成や地域の安全・安心づくりに貢献する意欲がある事業者等との連携・協働体制の構築を行う。 | |

(2) 「子ども総合支援」の推進

<子どもを育てやすい環境の整備> 58,616千円

子育てを社会全体で応援するとともに、出会いの場づくりと家庭の教育力の向上を図る。

- | | |
|--|-----------|
| ① みんなで支えるパパ育・ママ育応援事業（環境） | 8,545 千円 |
| 育児に関心が薄い父親に対する育児参加を支援するとともに、父親支援の専門家を養成する。また母親に対し、自ら気づき、母親として成長していくためのサポートを行う。 | |
| ② あおもり出会いサポート事業(健福) | 18,567 千円 |
| 「家庭」「地域」「職域」の果たしてきた結婚（縁結び）機能や子育て支援機能の低下に対応するため、結婚したい若者を対象とした出会いの場づくり支援、世話役・相談役となるサポーターの育成と活動支援、結婚に関する意識啓発等を行う。 | |
| ③ 親子に優しい街づくり推進事業(健福) | 14,604 千円 |
| 親子が安心して県内で買い物や旅行ができるよう、子育て支援情報を掲載したマップの作成、サービス周知のためのイベント等を行う。 | |
| ④ つながりあい支えあい家庭教育応援事業（教育） | 16,900 千円 |
| 社会全体で子育てを支える必要性を県民に啓発するための応援キャンペーンを行うとともに、親と親、親と地域のつながりを創るための家庭学習の機会を提供する。 | |

<子どもを見守る地域づくり> 18,718千円

多様な人間関係に支えられた地域の絆を再生し、地域ぐるみで子どもを見守る態勢を整える。

- | | |
|---|-----------|
| ① 命を大切に作る心を育む世代間交流推進事業（環境） | 13,010 千円 |
| 子どもたちが多様な人間関係に触れ、自己肯定感を養う機会を創出するため、地域で実施する異世代間の交流活動を支援するとともに、異世代に向けた感謝や尊敬のメッセージを募集し、カレンダーとして配付する。 | |
| ② 「非行少年を生まない青森県」推進事業(警察) | 5,708 千円 |
| 地域に根ざした「子ども会組織」との協働による低年齢少年を中心とした規範意識の高揚と地域の絆の再生により、非行少年を生まない青森県の実現を図る。 | |

<未来を担う子どもの育成> 107,334千円

小中高の校種間連携（縦の連携）、学校・家庭・地域の連携（横の連携）をとおして、未来を担う子どもの生きる力などを育成する。

- ① **校種間連携による人財育成事業（世界へはばたけあおもりっ子外国語教育推進事業）（教育）** 4,809 千円
小中高校生の外国語教育によるコミュニケーション能力の効果的な育成のため、小中高等学校の系統性のある「外国語教育モデルカリキュラム」の作成等を行う。
- ② **校種間連携による人財育成事業（明日へはばたけあおもりっ子キャリア教育推進事業）（教育）** 9,594 千円
小中高等学校12年間を見通したキャリア教育を推進するため、県教育委員会のキャリア教育指針を策定するとともに、小中高等学校の連携による系統性のあるキャリア教育の実践に向けた取組を推進する。
- ③ **地域の教育力による学校支援活動推進事業（教育）** 32,300 千円
小・中学校の余裕教室等の活用や学校支援コーディネーター配置による学校支援センターの開設を通じ、学校、家庭、地域の連携強化による社会全体の教育力向上に向けた取組を推進する。
- ④ **図書館サービス強化支援事業（教育）** 4,923 千円
学校図書館及び図書館未設置市町村の公民館図書室の機能充実に向けたモデル事業等を通じ、多様な学習機会の提供に向けた市町村の取組を促進する。
- ⑤ **インターハイ選手特別強化事業（教育）** 55,708 千円
インターハイ出場チーム・選手等の集中的強化及び最終調整等を支援する。

地域別計画推進事業

【事業費 118,405千円】

基本計画においては、具体の生業づくりに向け、6地域県民局の圏域ごとに地域別計画を策定していますが、各地域県民局においては、地域別計画に掲げる「今後5年間の取組の展開方向と重点施策」を踏まえた取組を積極的に展開していきます。

(1) 東青地域県民局 5,763千円

- ① **しっとり もっちり 東青の米粉スイーツ創出事業** 2,389 千円
カシス、りんご等の特産品と米粉を活用した新たな加工品の試作に取り組むことにより、新たなスイーツ・土産品の開発に資するとともに、米粉用米の生産・加工・販売に関するモデルを確立する。
- ② **東青地域活性化プロジェクト推進事業** 3,374 千円
東北新幹線全線開業後の環境変化に対応した地域づくりを進めるため、関係団体等との連携により、地域活性化に向けた課題解決の検討を行うとともに、活性化プロジェクトの企画立案を推進する。

(2) 中南地域県民局 18,008千円

- ① **ホットアップルジュース・ニュースタイルドリンク普及推進事業** 4,958 千円
りんごジュースの消費拡大に向け、ホットアップルジュースの更なる普及に取り組むとともに、観光面での幅広い活用を図る。
- ② **中南地域もも産地育成促進事業** 7,031 千円
中南地域において、りんごを基幹とした複合経営の推進のため、もも栽培技術の高度化を進めるとともに、加工、流通販売までを結びつけ、産地力の強化を図る。
- ③ **温泉誘客力向上支援事業** 3,131 千円
東北新幹線全線開業後の交流人口を温泉地に確実に呼び込むため、地域が主体となった誘客体制づくりや人財育成を行う。
- ④ **キラリと光る女性ステップアップ事業** 2,888 千円
女性の活躍の場を拡大するため、事業等の実施に必要な基礎的内容を一体的に学ぶ機会を提供するとともに、事業実施に向けたプラン作成をサポートする。

(3) 三八地域県民局 31,653千円

- ① 三八地域「農業小学校」を核とした食農推進モデル事業 3,360 千円
新たな地域コミュニティの構築・活性化に向け、年間を通して農業・自然活動を体験できる農業小学校を開校し、世代間・地域間交流の促進に取り組む。
- ② 農の福祉力アップ推進事業 3,966 千円
農業分野の担い手減少の改善や障害者の就労機会の確保のため、農業分野において障害者を積極的に受け入れられる体制づくりに取り組む。
- ③ 南部あかまつ魅力アップ創出事業 3,305 千円
三八地域に豊富な南部あかまつの利用拡大のため、南部あかまつの特徴を生かした内装製品・家具の商品開発や試作品の製作等による普及活動に取り組む。
- ④ 小川原湖内水面資源高品質化推進事業 3,400 千円
小川原湖産シジミの高品質化を図るため、餌料生物である糸状藍藻類のモニタリング調査やシジミの蓄養試験等を実施する。
- ⑤ 三八地域ものづくり産業振興加速化事業 4,760 千円
三八地域のものづくり産業の活性化のため、専門的・技術的知見を有するものづくりコーディネーターやものづくりサポーターとの連携により、企業の課題解決に取り組む。
- ⑥ 三八地域金属補修業活性化事業 5,054 千円
ものづくり産業にとって重要性が増すと考えられる補修関連産業の振興に向け、研究会の開催を通じた業界のネットワーク強化や技術力の底上げ、補修コスト軽減に資する技術開発を行う。
- ⑦ 三八上北地域産業連携型EV導入推進事業（三八執行分） 3,692 千円
（上北地域県民局との連携事業 事業費総額：10,013千円）
電気自動車関連産業の振興に向け、地元関係者による参入方策等の検討や、学生及び関連事業者による電気自動車改造実習等、人材の育成に取り組む。
- ⑧ 三八地域「食」活用観光熟成事業 4,116 千円
三八地域の「食」を活用した観光資源の熟度を高め、商品化を図るため、有力雑誌社やブロガーの意見やアドバイスを得ながら、観光資源のブラッシュアップに取り組む。

(4) 西北地域県民局 13,000千円

- | | |
|--|-----------------|
| <p>① 奥津軽の米ビジネスの輪拡大事業</p> <p>農業者、食品製造事業者、消費者等による米粉ネットワークを構築するとともに、米粉の需要拡大を図るため、米粉料理の普及、米粉関連イベントや商品化への支援、米粉加工品の販売促進等を行う。</p> | <p>3,210 千円</p> |
| <p>② 西北地域農業再編検討事業</p> <p>米の消費量減少や米価の低下にある中で、米偏重の農業から脱却し農業経営の安定や農家所得の向上を図るため、地域農業の課題や今後の方向性についての検討、農業者の意識改革を図るためのシンポジウムなどを実施する。</p> | <p>1,230 千円</p> |
| <p>③ 新幹線時代に対応した奥津軽観光力アップ事業</p> <p>未来を担う若者が郷土について学ぶ研修会を開催するほか、若者と観光関係者が一緒に地域特有の観光資源を活用した誘客策を検討するワークショップ等を開催する。</p> | <p>3,085 千円</p> |
| <p>④ ようこそ奥津軽へおもてなし事業</p> <p>東北新幹線全線開業後の三次交通・地域内周遊にかかる地域の課題を踏まえ、観光関係者の観光案内力の育成等、観光客の受入態勢の強化を図る。</p> | <p>4,110 千円</p> |
| <p>⑤ 西北地域木質資源有効活用推進事業</p> <p>西北地域の特性を生かして間伐材等木質資源を有効活用するため、関係者の連携によるコスト低減と需要・供給のマッチングを目指した集約化施業モデルエリアの設定を行う。</p> | <p>1,365 千円</p> |

(5) 上北地域県民局 35,686千円

- | | |
|---|------------------|
| <p>① 上北地域元気なご当地グルメ総結集事業</p> <p>ご当地グルメによる地域おこしをより一層推進するため、ご当地グルメ関係者等のネットワークの形成や、フォーラム・イベントを開催する。</p> | <p>2,740 千円</p> |
| <p>② 上北の旅情発信プロモート事業</p> <p>旅行者の滞在時間、宿泊数の増加を図るため、上北地域の「旅情」を内外に発信するとともに、地域密着型の周遊コースを主要箇所に表示する。</p> | <p>5,600 千円</p> |
| <p>③ 三八上北地域産業連携型EV導入推進事業（上北執行分）</p> <p>（三八地域県民局との連携事業 総事業費：10,013千円）</p> <p>電気自動車導入促進のため、マーケットの一つとして想定される農業分野に着目し、地元関係者で構成する検討会議を設置するほか、利用データの取得分析等を実施する。</p> | <p>6,321 千円</p> |
| <p>④ 上北地域新エネルギー・省エネルギー普及啓発事業</p> <p>新エネルギー・省エネルギーの普及促進のため、セミナー等を実施するほか、集積しているエネルギー関連産業を支える創造的な人財の育成・確保のため、小中学生に対して、出前講座を実施する。</p> | <p>12,413 千円</p> |
| <p>⑤ 公共牧場地域一体化構想モデル推進事業</p> <p>公共牧場を活用した効率的かつ合理的な牧場経営モデルを構築するため、機械の導入支援及び経営指導を実施する。</p> | <p>5,419 千円</p> |
| <p>⑥ 上北型飼料米利用システム確立事業</p> <p>飼料米の地産地消と生産された畜産物の高付加価値化を実現するため、低コストな上北型の飼料米生産技術と利活用システムを確立する。</p> | <p>3,193 千円</p> |

(6) 下北地域県民局 14,295千円

- | | |
|--|----------|
| ① 下北半島と首都圏交流推進事業 | 2,569 千円 |
| <p>下北と首都圏の協力関係を深化させ、相互交流につなげるため、下北半島の食材を定期的に販売する拠点を下北沢に設置するとともに、首都圏等で酪農や農作業などに興味がある人のインターンシップを受け入れる体制を構築する。</p> | |
| ② 下北着地型旅行商品チェックアップ事業 | 1,906 千円 |
| <p>下北地域の着地型旅行商品をさらに磨き上げるため、旅行エージェントに対して商品取扱状況の調査等を行うとともに、旅行商品改良の方向性について専門家を交えて検討する。</p> | |
| ③ 下北食の街道事業 | 1,525 千円 |
| <p>下北地域の海産物等を利用した料理群を「食の街道」に位置付けたマップを作成し、普及・PR活動を実施する。</p> | |
| ④ くらげに負けない下北さけづくり事業 | 4,945 千円 |
| <p>大型クラゲの発生量が比較的少ない10月及び大型クラゲの消失が見られる12月のサケ資源の造成を図る。</p> | |
| ⑤ 下北学普及促進事業 | 1,648 千円 |
| <p>次代を担う子ども達に対し、下北の豊かな自然や地域資源等を学んでもらう下北を知る勉強会や体験学習会等を実施する。</p> | |
| ⑥ 下北の農・林・漁業間コラボ支援事業 | 1,702 千円 |
| <p>地域の農山漁村リーダーである農業経営士や女性起業家等をコラボマネージャーとして育成し、農・林・水産物をコラボした新商品開発や観光及び消費者への情報発信などの企画づくりをするとともに、これらに取組む団体を指導・育成してその企画を実践する体制を構築する。</p> | |

庁内ベンチャー事業枠

【事業費 31,020千円】

- ① 青森県産天然活ヒラメの付加価値向上作戦事業（教育） 12,826 千円
本県産天然活ヒラメの付加価値向上とこれによる本県水産業の発展をめざし、八戸水産高校の生徒による市場ニーズ調査や販売促進等のPR活動、県産活ヒラメのブランド化のための研究開発を行う。
- ② 青い森鉄道応援副業開発プロジェクト推進事業（企画） 18,194 千円
青い森鉄道の増収を図るため、収益性の高い副業の企画・開発に向けたビジネスモデルの作成やテストマーケティング等を同社と連携して行う。

未来デザイン県民会議枠

【事業費 16,195千円】

- ① 津軽伝統工芸マーケティング促進事業（中南） 5,909 千円
津軽伝統工芸の販売促進や後継者育成を図るため、新規販売ルートの開拓や、新たなビジネスモデルの形成を図るとともに、高校生・大学生等を対象とした製作体験等を実施する。
- ② はやぶさ時代の誘客・街歩き促進事業（中南） 5,886 千円
中南地域の観光コンテンツについて新幹線開業の効果を最大限獲得するため、関係機関のネットワークやタウン情報誌を活用した口コミによる情報発信を行う。
- ③ 上北産スギ利用拡大促進事業（上北） 4,400 千円
上北産スギの消費拡大を図るため、グレーディングマシンを活用して、工務店や一般消費者に対する構造材（柱や梁）としての利用普及や品質確保のための技術者養成を行う。

創意と工夫が光る元気なあおもりづくり支援事業関係

【事業費 200,000千円】

- ① 創意と工夫が光る元気なあおもりづくり支援事業（総務） 200,000 千円
創意と工夫を発揮して行う新たな地域づくりの取組を支援するため、市町村等が自発的に工夫して実施する地域特性を生かした事業を支援する。